

元気いっぱい 笑顔いっぱい あいしょうキッズ



愛知川保育園 ほしぐみ（4歳児クラス）

元気いっぱい笑顔がステキなほし組さん。
愛知川保育園で一番人数が多く、毎日にぎやかに楽しく過ごしています。
色々な行事も終わり、またひとつ大きくなった子どもたち。
これからもいっぱい笑って、楽しい思い出たくさん作ろうね！！

ほし組担任 新庄 花桜、黒住 絵梨



秦荘幼稚園 いちごぐみ（4歳児クラス）

いつも元気いっぱいのいちご組。2学期は運動会や遠足、発表会など、たくさんの行事があります。1つ1つの行事が終わるたびにみんなの成長を感じています。これからも大好きなお友達とたくさん思い出を作ろうね。

いちご組担任 土田 明子、宮澤 典代、吉岡 美奈子、西川 弥生、成宮 麻衣

わたしのギャラリー



秦荘西小学校3年
宇野 寿奈さん



画用紙に一筆がきでもようをかいて、絵の具で色をつけました。うまくできたと思っているところは、きちんと一筆でもようをかけているところです。



愛知川小学校6年
加藤 堯さん



がんばったところは、虫をカッターで細かく切ったところ。虫の足を切るのが難しかったけど、あきらめず最後まで取り組みました。



愛知川小学校6年
北川 莉乃愛さん



うまくいったところは、お城のまどをカッターでいねいに切り取って、画用紙に貼ったところ。ハロウィンをイメージして作りました。



愛知川小学校6年
竹内 理生さん



動物たちが楽しく暮らす姿を表現しました。シャチの体の白い部分や炎の部分が複雑で難しかったけれど、再現するために丁寧にがんばりました。

子どもなんでも相談室



◆「規則正しい生活」とは

前回、ことばの発達について「伝えたい気持ち」を育てることの大切さをお伝えしましたが、ことばの発達にとって大切なことは、他にもたくさんあります。

ことばの基礎となる力について、「ことばのビル」という考え方があります。土台から順番にビルを建てていくように、基礎となる力が積み重なっていくことで、ことばが話せるようになるということです。

今回は、一番下の土台となる、「規則正しい生活」についてお伝えします。

「寝る子は育つ」と言われるように、子どもの成長にとって、十分な睡眠が大切なことは、昔からよく言われていることです。21時までに部屋を暗くして寝かせることで、体の発育・発達、脳の成長が進みます。また、朝、太陽の光を浴びて目覚めることによって、脳の働きがよくなり、体内時計がリセッ

トされ、生活リズムが整ってきます。食事の時間を決めることも規則正しい生活には不可欠です。

生活リズムが整うと、日中の活動へのやる気が高まり、精神的にも落ちついて、いろんなことを身につけやすくなります。子どもだけではなく、大人にも言えることなので、大人も子どもと一緒に寝て、朝早めに起きるようにするのもひとつの方法ですね。

ことばの発達は、子どもの成長の中の一側面です。話し方や言える言葉の数にとらわれず、子どもの心や体を育てることを心がけることが大切です。

参考：「健診とことばの相談」中川信子著
ぶどう社

岡 健康推進課
子育て世代包括支援センター
☎ 0749 - 42 - 7661

「妊婦とお腹の赤ちゃん・子育て応援宣言のまち」愛荘町

